

大仙市屋内遊び場施設整備事業に係る事業者の決定について

令和7年7月23日
大仙市こども政策課

令和7年4月1日付けで公募型プロポーザルの公告を行った「大仙市屋内遊び場施設整備事業」について、2グループから技術提案書の提出があり、大仙市屋内遊び場施設整備事業者選定委員会において、提案内容を審査しました。

市では、その審査結果を踏まえ、次のとおり事業者を決定し、技術提案書の特定を行いましたので、公表します。

1 特定者（優先交渉権者）

株式会社乃村工藝社グループ

	企業名	役割
代表企業	株式会社乃村工藝社	統括管理、設計、建設工事、運営、維持管理、付帯事業
構成企業	株式会社エムシーエー建築設計	設計、工事監理
	興栄建設株式会社	建設工事
協力企業	株式会社シェルター	建設工事
	商栄株式会社	維持管理

2 提案価格

1, 522, 977, 500円（税込）

うち 設計・建設業務に係る提案価格	1, 059, 300, 000円（税込）
運営・維持管理業務に係る提案価格	463, 677, 500円（税込）

※ 施設整備費に係る財源は、以下を予定しています。

- ・ 社会資本整備総合交付金（国土交通省）補助率 1/2
- ・ 新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）（内閣府）補助率 1/2
- ・ 地方債（一般補助施設整備等事業債）充当率 75%又は 90%

3 事業概要

	内 容
事業場所	大仙市神宮寺字中瀬古川敷 207～209 （神岡中央公園内の旧神岡 B&G 海洋センタープール敷地内）
事業内容	① 設計業務（基本設計、実施設計、各種申請等） ② 建設業務（建設工事、什器備品等調達、工事監理） ③ 運営・維持管理業務（運営、維持管理、統括管理、付帯事業）
事業期間	工事請負契約締結日～令和20年3月31日まで
事業手法	PPP 手法（DBO 方式）
施設概要	屋内遊戯施設（大遊戯場、小遊戯場、多目的スペース、事務室、飲食店舗等） 鉄骨造平屋建 建築面積 1,445 m ² 延床面積 1,445 m ²

4 提案概要

「技術提案書（概要版）」のとおり。

5 今後のスケジュール

今後のスケジュールは、以下を予定しています。

基本協定の締結	令和7年8月上旬
工事請負仮契約（設計・施工一括発注方式）の締結	令和7年8月下旬
契約議案の議決（本契約として成立）	令和7年9月中旬
施設整備（設計・建設）期間	令和7年9月中旬～令和9年11月末
指定管理者の指定	令和8年度予定
指定管理基本協定の締結	令和8年度予定
供用開始	令和9年12月1日予定 （約10年間の指定管理期間）

※ 国の交付金の決定状況等により一部変更となる場合があります。

事業の取組方針

子育ての楽しさや喜びが、大仙市の未来へ持続的に成長するチカラへ

本事業の目的である、子育て環境のさらなる充実と、民間事業者のノウハウ活用による効率的かつ効果的な公共サービス水準の向上に向けて、貴市が掲げる施設コンセプトに加えて、地域資源(ひと・産業・環境など)の活用に取り組みます。現代ならではの子育て課題の解決を、地域ぐるみでの子育てを通して取り組むとともに、子育てを通じた身近な地域資源の再認識や魅力への気づきで、子育て世代をはじめとした多世代のシビックプライド醸成にも貢献します。こどもと保護者の身体の健康のみならず、市民の心の健幸も叶えることで、SDGs未来都市計画で掲げるビジョン実現の一助となる拠点づくりを目指します。

「体を動かして遊びたい親子」に対する
「遊びのノウハウと空間」の提供



地域資源(ひと・産業・環境など)の
活躍機会と魅力再発見の機会創出

事業ビジョン

地域ぐるみで子育ての楽しさや喜びを分かち合い
市民一人ひとりの健幸と未来が育まれる拠点へ

方針1

世代を超えて誰もが楽しめる
遊び場づくり

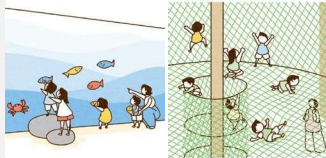
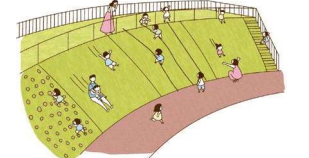
方針2

交流と協働、参画を促し
地域の賑わいづくり

方針3

豊かな自然を守り継ぐ
人と環境に優しいまちづくり

■3つの方針にもとづく各業務取組

	方針1 世代を超えて誰もが楽しめる 遊び場づくり	方針2 交流と協働、参画を促し 地域の賑わいづくり	方針3 豊かな自然を守り継ぐ 人と環境に優しいまちづくり
設計・建設業務	こどもも保護者も職員も ともに遊べる体験の仕掛け  例: 発見を通じて交流を促す遊び	地域の大人が介在できる 空間機能と世界観  例: 地域に開かれた飲食店やテラス	地域の自然資源を活かす 建築・遊具・什器  例: 地域産材や風景の取込み
運営・維持管理業務	多世代や立場に寄り添う 体制・機能・サービス  例: 人財研修での市民ワークショップ 採用	地域連携を意識した 遊びと子育て支援  例: 市内企業との協働催事・サービス	地域の自然や四季を活かす 共創プログラム  例: 季節をテーマにした装飾活動
地域貢献	世代を超えた子育て機運を 醸成する企業・団体・個人が 参加できる仕組み	市内企業・団体と連携した 事業推進体制	地域産材の活用 市内企業からの調達

応募者名

風グループ

設計コンセプト

「地域で育てる、創造の森」

大仙市の「自然美」「恵み」「野山」から着想し、地域資源を内包した屋内遊び場を計画します。独自性とともに、自然の移ろいや季節感を取り込んだ建築や遊具、イベントなどの計画で、こどもと保護者の探検心と交流を育みます。また、野山を駆け巡るような心と身体の解放感が味わえ、いつ来ても飽きのこない屋内遊び場を目指します。



■主体性を育む遊戯スペース

・「選択」「挑戦」「共遊」「発見」の体験性を遊戯スペースに計画し、こどもと保護者双方の遊びや関わり合いに主体性を引き出します。
 ・こどもの発育や個性に合わせて選べる遊びの多様性と自由度を確保し計画します。
 こどもも保護者も職員も、思い思いに遊んだり体を動かしたりできる環境や遊具、什器・備品を計画します。



■地域との調和と求心力ある施設計画

・全方位に開けた立地と周囲の施設や空間とのつながりを意識した配置・動線計画をします。
 ・親子の賑わいを全方位に染み出す計画とすることで、地域の子育て拠点としての顔づくりをします。また、地域に開かれた屋外テラスや飲食店を計画し、地域の交流拠点となることを目指します。

